

平成30年5月18日

総務大臣 殿

大津市山上町5-37

株式会社FMおおつ

代表取締役社長 古田 誠



放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第3号の規定により、下記の書類を添えて提出します。

番組審議会議事録(第3回、平成30年5月16日開催)

《別紙》

1 開催年月日:平成30年5月16日午前10時から

2 開催場所:喫茶「Jan」(FMおおつ南隣)

3 委員出席

委員総数 5名

出席委員数 5名

出席委員の氏名 池谷博行、新山友希子、西村芳夫、森島洋一、井上裕子

欠席委員の氏名 なし

放送事業者側出席者名 古田 誠、辻村耕司

4 議 題

一、番組編成

一、番組検討「校区で行こう！」=平成30年5月5日(土曜)9時48分～9時58分)

一、その他

5 議事の概要

5月12、14両日発生 of 番組中断報告、並びに番組検討を行った。

6 審議内容

■番組編成について

- ・会社側から5月12日(土)と14日(月)に起きた番組中断事故の報告を行った。開局以来大きな事故なく放送してきたが、開局後42日目に番組音声が中断する事故を発生させたことを反省し、速やかに対策をとることを報告した。(本番組審議会翌日の17日、緊急会議を招集して事故の起きないように社として会議を開き対策をとった。同時に全社員スタッフ、出演者に口頭及びメールで報告し信頼回復につとめた)
→番組審議会としては、音声が届かなければラジオ局としては存在価値が無いので、スタッフが一層気を引き締めて業務に当たってほしいと要請があった。

■番組検討

平成30年5月5日(土曜)9:48～9:58 放送「校区で行こう！」

<悪かった点>

- ・3回連続番組のうちの3回目であったので、前回までのあらすじのようなものが欲しかった。
- ・聞き手のあいづちが頻繁に聞こえてきて、肝心な話を聞いていると耳障りで集中出来なかった。あいづちは要らないのでは、あってもマイクに乗らないように工夫してほしい。
- ・自主防災の中で地震災害が数年以内に来ることが前提になった話し方をしていたので聞いている人によっては不安をあおることになるのではないかと危惧した。

<良かった点>

- ・聞き手の言語が明瞭でおしゃべりは聞き取りやすかった。
- ・同じ大津に住んでいて知らない地域の校区の動きが分かって参考になった。
- ・コメンテーターのおしゃべりのトーンが優しくて口調が耳当たり良くて聞きやすかった。

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

特になし

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法

①自社放送(5月21日午後8時55分「FMおおつかからのお知らせ」)

②事務所への備置き

③自社ホームページ(URL <http://fmotsu.com>)への掲載

公表の内容

審議内容の要約

9 その他参考事項

特になし